



今月の表紙は、昨年1年間で撮影したたくさんの方々の笑顔です。笑顔はその人にとっては一瞬ですが、見ている側にとってはいつまでも心に残るもの。某炭酸飲料のCMではないですが、「君が笑えば、幸せが広がる」まさにその通りです。本年も町中に笑顔があふれる、幸せな1年でありませうように☆

## 今月の表紙

# みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課情報G  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線344)  
FAX63-5139

## 行って! 見て! 納得! こうたの歴史

### 夏目吉信と「一向一揆」

戦国時代の三河、徳川家康とその支配に反発する宗教勢力および中小豪族との間で戦いがおきました。この戦いは中心にいたのが本願寺門徒であったことから三河一向一揆と呼ばれています。西三河全域で起こったこの一揆は、当然この幸田の地でも起こり、その一揆の中心の1つが六栗から野場にかけての1帯でした。この1帯は豪族夏目氏が住んでおり、松平氏(徳川)の支配下にいながらも独立した勢力として地域を支配していました。

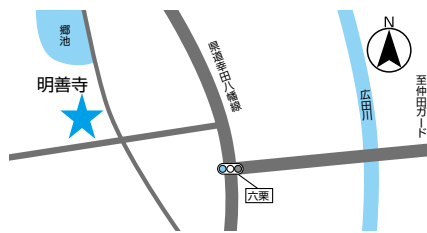
夏目氏の当主であった夏目吉信は一揆勢力の大將であった吉良氏との付き合いや信仰から、三河一向一揆側の武士として徳川家康と戦います。このとき吉信と直接戦ったのが、深溝松平3代伊忠です。戦いの後、夏目屋敷(六栗字中屋敷)から退いた吉信は野場の砦に移り、現在の野場には幸田町指定史跡の野場(西)城跡(野場

字城)が残っています。また一向一揆後廃城となったと伝わる野場東城(野場字森下)もあります。

戦いの後、徳川家康に降伏した吉信は、徳川家康の忠実な家臣として仕えました。

現在、六栗の明善寺には夏目氏3代の石塔が築かれています。夏目吉信は法蔵寺(岡崎市)に葬られていますので、明善寺の石塔は供養塔と考えられます。吉信の子孫や忠臣として名高かった吉信を偲ぶ人々の手によって、地元六栗の地に築かれたのでしょう。

【参考資料 六栗郷土誌】



問合せ 生涯学習課生涯学習G  
(内線197)

## みんなの作品展!

平成24年度 読書感想画展からのセレクトです



小田 優真 くん



おかだ かいり くん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課情報Gまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで。)

## 「連れ」

きょうは年始恒例、家族そろって初詣。でも、お兄ちゃんの姿がありません……  
「あいつ、またつれと遊べー行きゃーがった。まー、わけーしゅーなん、ほんなもんか。親と一緒にやだらーし」の「

「あいつ、また友達と遊びに行っただ。まあ、若者なんて、そんなものか。親と一緒にでは嫌だろつね」  
という意味です。

「つれ」とは、他動詞「連れる」の名詞形(連用形)で、もともと、「旅は道連れ、世は情け」の「道連れ」と同じく、同伴することや同伴者をいらい、わたり、「連れ合」と同じく、伴侶つまり配偶者をいうようになりました。しかし、この地方のように、仲間、友達の意味で使われるのは、主に中部以西の地方だそうです。  
ですから、東京などで「私のつれです」と同性の友人を紹介すると、思わぬ誤解を招くかもしれません。

(文・つるぎ)

## 三河の言葉



青春トークリレー  
第238走者

あさい こうしろう  
浅井 洸史朗 さん

岩堀区在住 21歳  
職業 大学生  
身長 172cm  
血液型 A型  
好きな芸能人 ヒュー・ジャックマン  
ジェイソン・ステイサム

僕は今、自分の将来について明確な考えを持っていません。やりたい仕事や、趣味から仕事につながられるようなこともありません。

そんな現状から脱出するために、今年の春からワーキングホリデーでオーストラリアへ旅立ちます。現地での経験が自分にとって良きものとなるように、有意義な時間を過ごしたいと思います。

出発までは、英会話スクールに通ったり、現地の情報収集などの準備をしています。春が来るのが待ち遠しいです。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。  
希望者は企画政策課まで。



ドッジボール対決!

「某月某日」  
坂崎保育園

坂崎保育園は、幸田町の一番北にあり、豊かな自然に囲まれています。子ども達は元気いっぱい、寒い時期でも戸外に出て遊んでいます。

中でもドッジボールは年長クラスで大人気です。年中の時から男の子数人が遊び始め、年長になった今年の秋には、クラスみんながゲームができるようになりました。最初は、「怖い!」と言っていた女の子たちも、今では速いボールをキャッチしたり、上手に逃げたりと大活躍しています。

そんな子どもたちが、秋の遠足で、わした保育園に出かけ、ドッジボール対決をしました。わした保育園の人数の多さに驚いた子どもたちでしたが、いつもの仲間とは違う「対決」に気持ちが盛り上がり、投げ



▼新年あけましておめでとうございませう。今年も広報こうた&編集者をよろしくお願ひします。ちなみに、チャームポイントも異様に長い生命線です。さて、1月はさつそく5日に消防出初め式、13日に凧揚げまつり、14日に成人式と取材盛りだくさん☆  
そして19日と20日には町制施行60周年記念事業「幸田ミュージカル」がいよいよ開幕です☆  
なんと音楽総監督・オーケストラ指揮は、東宝ミュージカルや宝塚でタクトを振る指揮者。舞台装置に劇団四季のキャッツのステージデザイナー。さらに、劇中に登場する高校生アイドルグループの衣装は、AKB48の衣装デザイナーがデザインと製作を手掛けているそうですよ☆ストーリーはもちろん、ここのゆづり角度からの視点で鑑賞するのも楽しいですね。  
個人としては近々、大学時代の友人10人と温泉に行くのがとても楽しみです。そろって旅行に行くのは実に7年ぶり。友人の多くは結婚し、子どもが生まれたり転職したりとそれぞれ。近況を語り合いながら学生時代に戻って楽しみたいですね。友人がすべて企画してくれましたが、「何がしたい?」と聞かれたので「できれば入浴後に愛ちゃんのそっくりさんと卓球したい!」と言ったらメールは返って来ませんでした。  
果たして編集者は本当に温泉に連れて行ってもらえるのか?新年早々、不安でいっぱい。笑(ー)

ちょっと編集者のわんぱく